



なかだICTだより

第7号 令和6年1月
横浜市立中田小学校
校長 中村真弓
情報活用能力育成部会

〈第1学年〉

☆ギガ開き

小学校に入ってから子どもたちが待ち遠しくしていたタブレットでの学習。1年生ということでもまずは、タブレットに慣れること、タブレットで授業を試してみるということを目指して取り組んでいます。授業の内容が早く終わった際や休み時間など決められた時間の中でルールを守りながら使用していきました。「ロイロ・ノート」を用いて、お絵かきや文字を入力する練習、調べものをして折り紙をするなど、子どもたちは楽しみながらタブレットに慣れていっています。

ギガ開き、イエーイ！



生活では、植えた種の観察の記録として写真を撮りました。



☆「国語科」での ICT 活用

「くちばし」「うみのかくれんぼ」「じどう車くらべ」など説明文の単元で、積極的に ICT を活用していきました。文章の構造を色分けし、どこに何が書かれているのか分かるようにしていきました。教科書や紙ベースだと、一度色を塗ると訂正がしにくくなります。そこで、タブレットにスキャンし、ロイロで活動ができるようにすると、訂正も楽で何度もやり直すことができました。また、テレビに映すことができるので、考えを共有することができました。

学習が進み、自分のオリジナルクイズや図鑑を作る活動の際にも、自分のクイズや図鑑に必要な文を抜き出すのに便利でした。子どもの実態に合わせて、クイズの出題の様子を互いに撮影したり、自分で録音したりして楽しく活動することができています。

友達と協力して、動画を撮影し合いました。



自分が選んだ文章の構造の色分けの様子



前述にもありますが、まずは「慣れる、やってみる」ということで活動を進めています。ただ、闇雲にタブレットを使用するのではなく、タブレットが有効な場面で使用するようにしています。今後も学習内容を検討しながら子どもたちの情報活用能力が上がるよう支援していきます。

また、ご家庭でもタブレット端末の使用ルールやマナーについてお話いただけると嬉しいです。